

令和7年度指定管理業務実績調書（指定管理者記入用）

公の施設名称： 藤岡市みかぼみらい館
所 管 課 ： 企画課
調査対象期間： 令和7年4月1日～令和8年3月31日

1. 指定管理者の概要

名 称	公益財団法人藤岡市文化振興事業団	代 表 者	秋葉 正道
所 在 地	藤岡市藤岡2728	指 定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
業 務 内 容	公益財団法人として、定款に掲げる(1)地域文化の創造及び発信事業、(2)文化活動拠点の運営事業、(3)地域文化に関する情報の収集及び提供事業、(4)施設の運営管理受託業務事業の4つの柱を軸に管理運営に取り組む。		

2. 管理運営の実績

開館日数			利用者数		
	令和6年度	令和7年度		令和6年度	令和7年度
目標・計画	308	310	目標・計画	78500	79250
実績値	308	310	実績値	123962	101879
達成度	100%	100%	達成度	158%	129%
前年比		101%	前年比		82%

収支状況				
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
収 入	計画	176,471,000	178,183,000	185,381,000
	指定管理料	121,902,555	135,075,281	133,187,823
	その他	30,127,905	37,804,634	48,304,961
	繰越	0	0	0
	合計	152,030,460	172,879,915	181,492,784
	前年比		114%	105%
支 出	計画	176,471,000	178,183,000	185,381,000
	人件費	54,674,488	59,538,325	63,203,142
	光熱水費	21,494,255	28,414,159	27,558,985
	修繕費	3,383,490	6,800,409	3,513,823
	広告費	849,930	1,457,700	1,555,037
	その他	71,628,297	76,669,322	85,661,797
	合計	152,030,460	172,879,915	181,492,784
	前年比		114%	105%
収支合計		0	0	0
収支合計前年比				

3. 管理運営の内容

申請書での計画内容
主催8事業、共催17事業 有料事業：HYほか14事業 無料事業：手作りこいのぼりほか9事業
実際に実施した内容
主催16事業・共催15事業 有料事業：HYほか14事業 無料事業：ピアノ試弾会ほか15事業
評価・課題・今後の方針など
主催・共催31事業、後援12事業、プラネタリウム13事業を順調に実施することができました。今後も継続して事業を組んでいきたい。

4. セルフモニタリング

- *優良 : 協定等の遵守に加えて、プラスアルファのサービス提供、利用者数の顕著な増加等の実績がある。
- *妥当 : 協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。
- *課題あり : 協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標をほぼ達成しているが、一部に課題がある。
- *要改善 : 協定等の内容に重大な不履行がある、又は非常に不適切な管理運営が見られる。

(1) 施設による事業やサービス・利用者満足度の向上について

計画内容	芸術文化活動を記載した「みかぼに吹く風」を年2回発刊し、当館HPや各種SNSを活用し情報発信を強化する。利用者が安心・安全にご利用いただけるよう施設環境を整え適切な運営を徹底する。
実施内容	「みかぼに吹く風」を年2回発刊し、各種SNS（facebook・X・LINE・Instagram）による情報発信強化を実施しました。最新カラオケ機器を導入し利用者の満足度向上に努めました。また、修繕や設備保守を行い利用者の安全確保に努めた。（空調設備更新工事、ホワイエ階段工事等）
評価項目	・適正な人員配置 ・案内等の対応と接遇 ・利用者の安全確保 ・苦情等への対応 ・アンケート実施や意見箱設置等 ・利用者のニーズを把握 ・利用者数 等
評価	妥当：協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	SNSによる配信数を増やすなど、情報発信について強化できている。なるべく休館しないように改修計画を立てているがホールを貸出できない時期もあるため事業計画が立てづらい。

(2) 施設の管理について

計画内容	開館して30年が経過し、施設及び設備の老朽化が進んでいます。運営に支障きたさぬように保守点検や安全点検を実施し維持管理に努め利用者が安心・安全・快適に利用できる施設を目指す。
実施内容	空調設備更新工事及びホワイエ階段工事では、着工会議から参加し、工事が滞りなく行われるよう全面的に協力した。また、快適な空間づくりを意識し、専門業者による保守点検や職員による安全点検を実施し最良の状態で施設が利用できるよう維持管理に努めました。その中でも施設の老朽化に伴う各種修繕工事の実施や機械設備等の保守・修繕・交換工事を行うことにより利用者に安心・安全に利用していただけるよう努めました。
評価項目	・建物保守管理 ・設備機器安全確認 ・管理記録 ・清掃、警備、衛生管理 ・省エネ、環境配慮 等
評価	妥当：協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	日頃からの安全点検・保守点検・日常清掃ができており、最低限の修繕・工事等が実施できた。

(3) 収支状況について

計画内容	利用率増や既発債購入による収入増加
実施内容	燃料価格の高騰による電気料金、ガス料金については、政府の支援もあり見込みより減となった。人件費や資材の高騰で委託料が増加した。利用料金収入については、利用率の増加やレストラン使用料で増加した。
評価項目	・事業経費見直しによる収支改善努力 ・利用者増等による収支改善努力 ・指定管理者の経営状況 等
評価	妥当：協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	利用率があがり、利用料金収入が増加した。

(4) 総合評価

評価	課題あり：協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標をほぼ達成しているが、一部に課題がある。
評価理由・課題等	利用者に安心・安全にご利用いただけるよう努める事ができた。当館は30年以上経過し各種設備の改修時期にきているため計画的な修繕を進めていきたい。